

保険会社への連結財務規制導入に関して

平成21年12月25日
社団法人 生命保険協会

保険会社への連結財務規制導入に関する生命保険協会の主張ポイント

保険会社への新たな健全性規制の導入の目的

各保険会社が有するリスクの適切な認識および測定が可能となる、より実効性の高い監督規制

各社の健全性向上への取り組みを促し、財務基盤の維持・向上に繋がる

保険会社の信頼性向上、
保険契約者保護

- ・国際的な健全性規制のコンバージェンスがなされていない状況
- ・連結ベースの財務健全性基準は国際的にも議論の途上

国際的な議論の動向等も踏まえ

連結ベースの財務健全性基準の導入

上記視点を踏まえ、下記の課題を中心とした慎重な検討をお願いしたい。

- ・様々な事業形態の金融機関グループについての監督上の手当て
- ・負債の太宗を占める責任準備金について、保険契約者保護の前提となる単体ベースでの水準の維持の必要性
- ・保険グループが有する多様なリスクの計量化、リスク分散および資本要件への反映のあり方
- ・保険グループ間での資本移転・資本要件の是非
- ・規制の異なる海外グループ会社等のリスクの取扱い
- ・子会社・関連会社政策、連結決算等の実務に配慮した規制と適切な準備・移行期間の確保